



2025年3月期

第1四半期決算説明会



2024年7月31日

ヤマハ株式会社

決算発表のポイント

決算概要

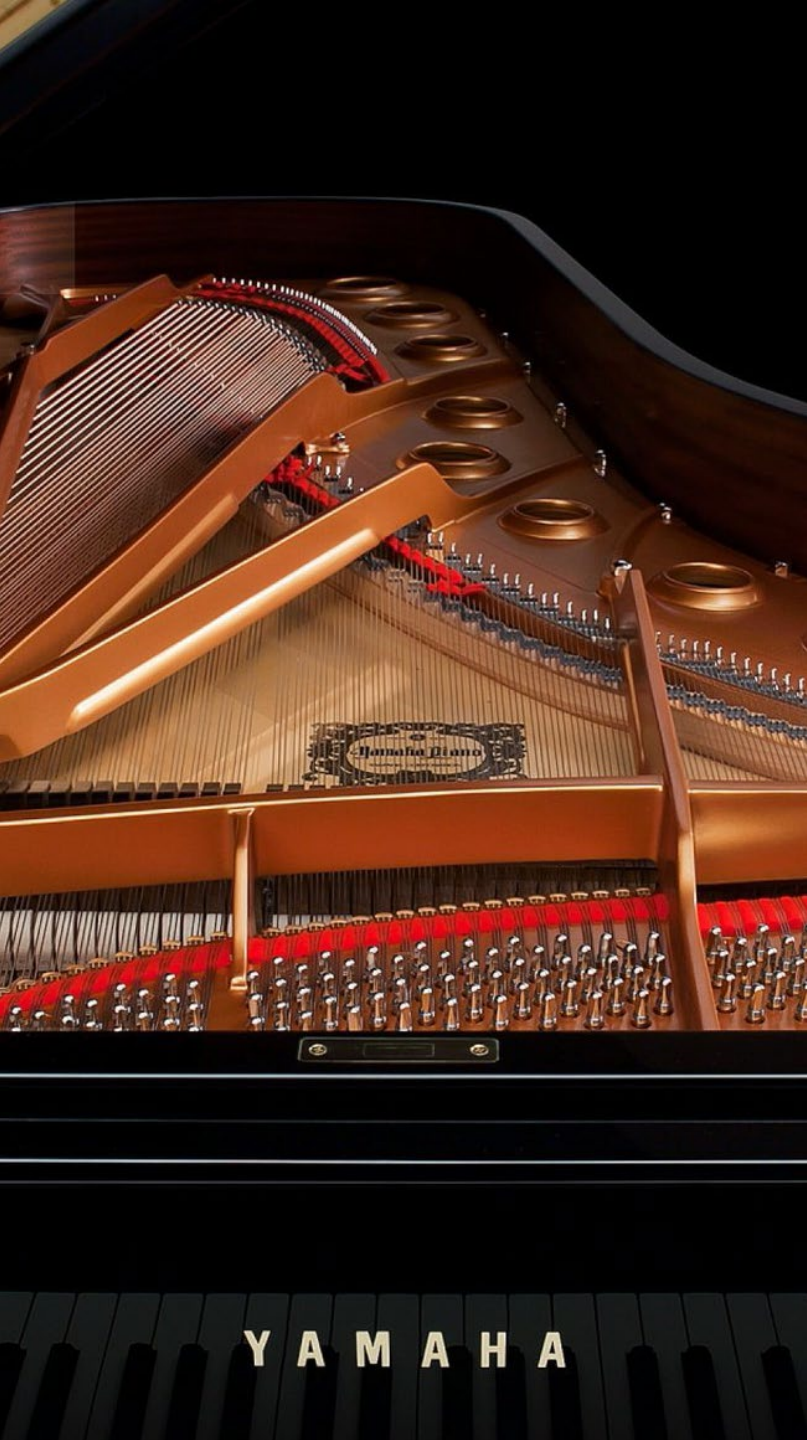
【25/3月期 1Q実績】

- ・ 法人向け音響機器の好調と為替影響により対前年増収も、中国市場の低迷長期化による楽器の苦戦により実質的には減収
- ・ 事業利益は、楽器が実質的に減益も為替の寄与により増益

通期業績予想

【25/3月期 通期予想】

- ・ 構造改革の効果はあるも、中国の市況回復のさらなる遅れを織り込む
- ・ 中国ピアノ工場にて早期希望退職を実施



1. 決算概要

業績概要

(億円)

	24/3 ^{*3}	25/3	前期比	
売上収益	1,062	1,121	60	^{*2} +5.6%
事業利益 (事業利益率)	65 (6.1%)	92 (8.2%)	27	+41.5%
当期利益 ^{*1}	65	94	29	+45.2%

*1 親会社の所有者に帰属する当期利益

^{*2}△3.2%
 (為替影響除く)

為替レート (円)

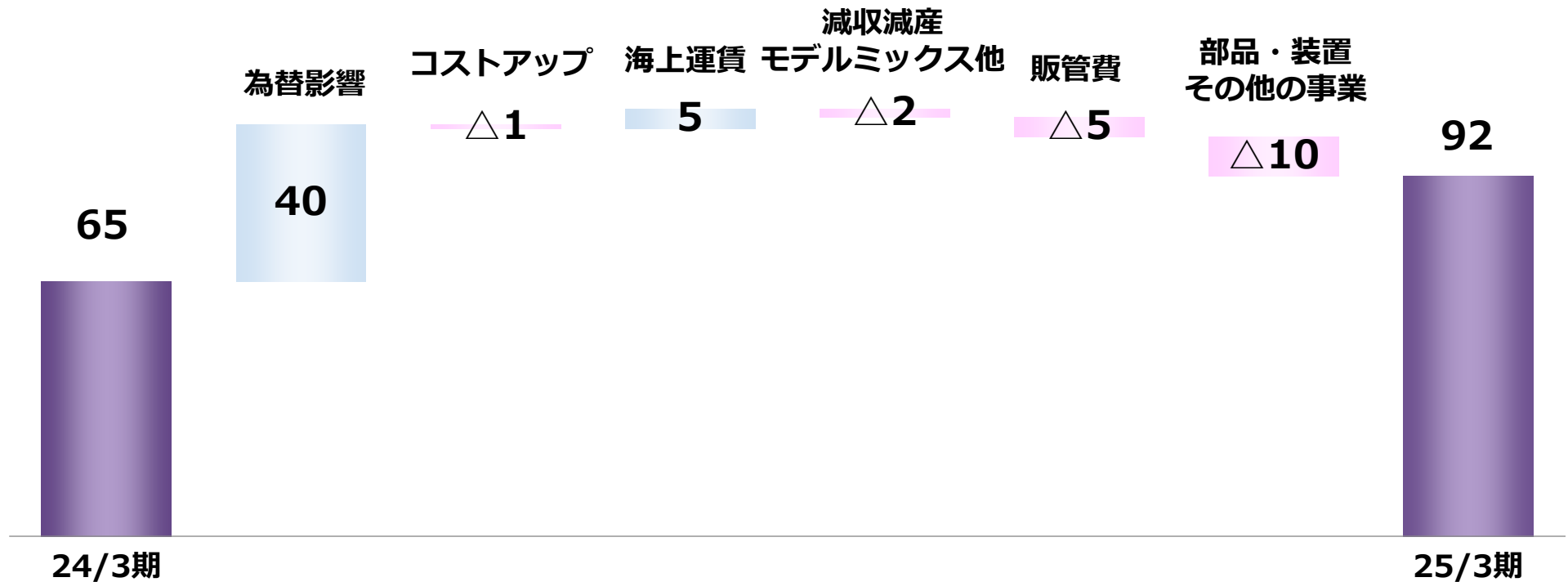
売上収益 (期中平均)	US \$	137	156
	EUR	150	168
利益 (決済レート)	US \$	136	155
	EUR	140	167

*3 Cordoba Music Group, LLC取得による暫定的な会計処理の確定に伴い、2024年3月期の数値を遡及修正しています。

事業利益増減要因

前期との比較

(億円)



事業別業績

(億円)

		24/3*	25/3	前期比	為替影響
楽器事業	売上収益	722	714	△8	58
	事業利益	47	42	△5	24
	事業利益率	6.5%	5.8%	△0.7P	
音響機器事業	売上収益	241	315	74	27
	事業利益	1	40	39	12
	事業利益率	0.4%	12.6%	12.2P	
部品・装置 その他の事業	売上収益	99	93	△6	8
	事業利益	17	11	△6	4
	事業利益率	17.3%	11.9%	△5.4P	

* Cordoba Music Group, LLC取得による暫定的な会計処理の確定に伴い、2024年3月期の数値を遡及修正しています。

業績予想

(億円)

	24/3	25/3	前期比	
売上収益	4,629	4,750	121	+2.6% ^{*2}
事業利益 (事業利益率)	337 (7.3%)	460 (9.7%)	123	+36.7%
当期利益 ^{*1}	296	355	59	+19.8%

*1 親会社の所有者に帰属する当期利益

 *2 △0.6%
 (為替影響除く)

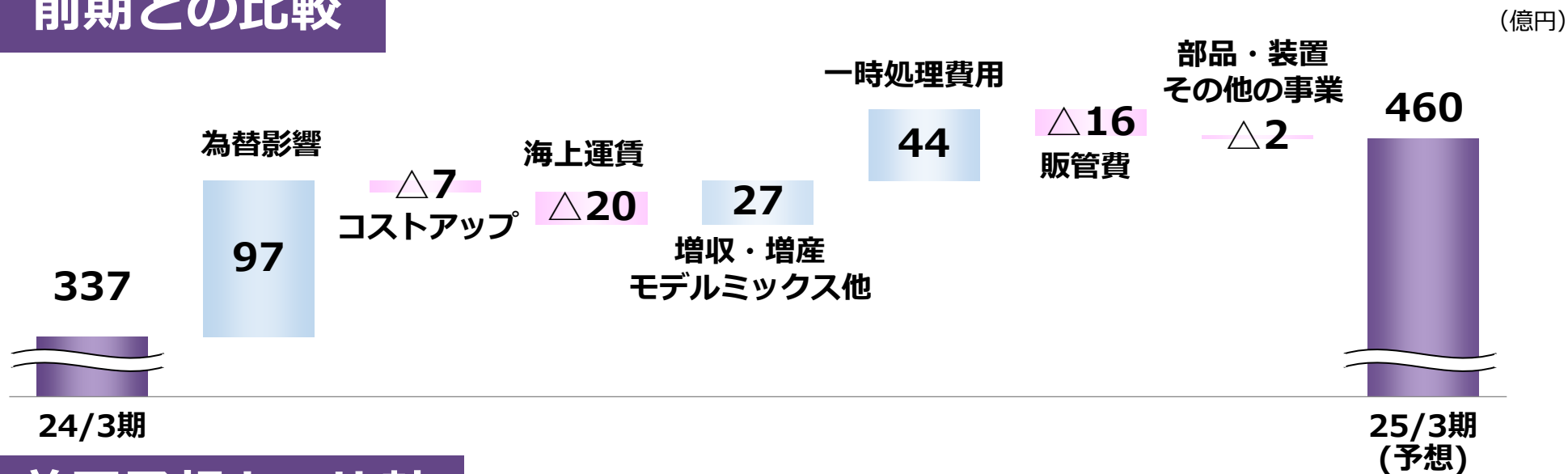
為替レート (円)			
売上収益 (期中平均)	US\$	145	151
	EUR	157	162
利益 (決済レート)	US\$	144	151
	EUR	146	162

1円変動による影響額

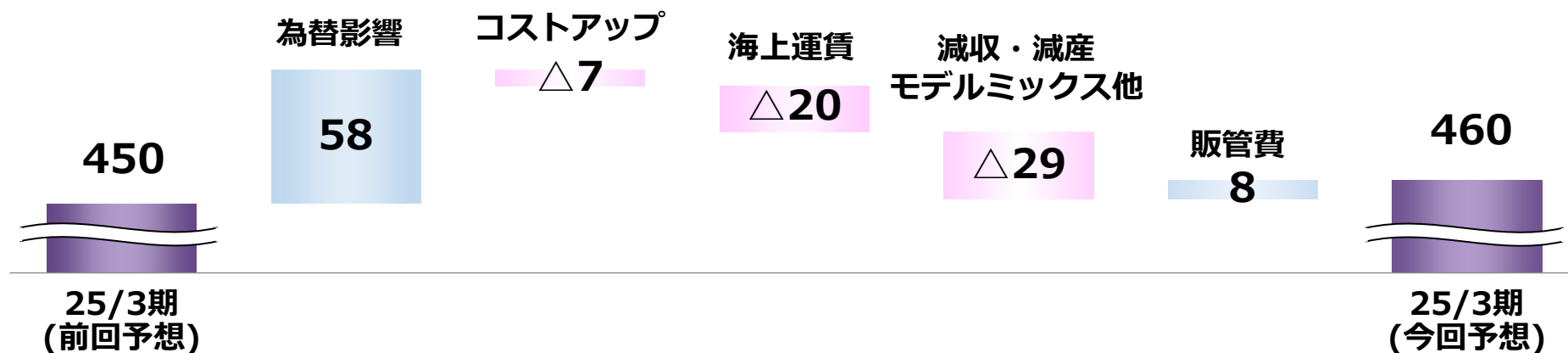
約9.8億円
約6.7億円
約1.1億円
約4.0億円

事業利益増減要因予想

前期との比較



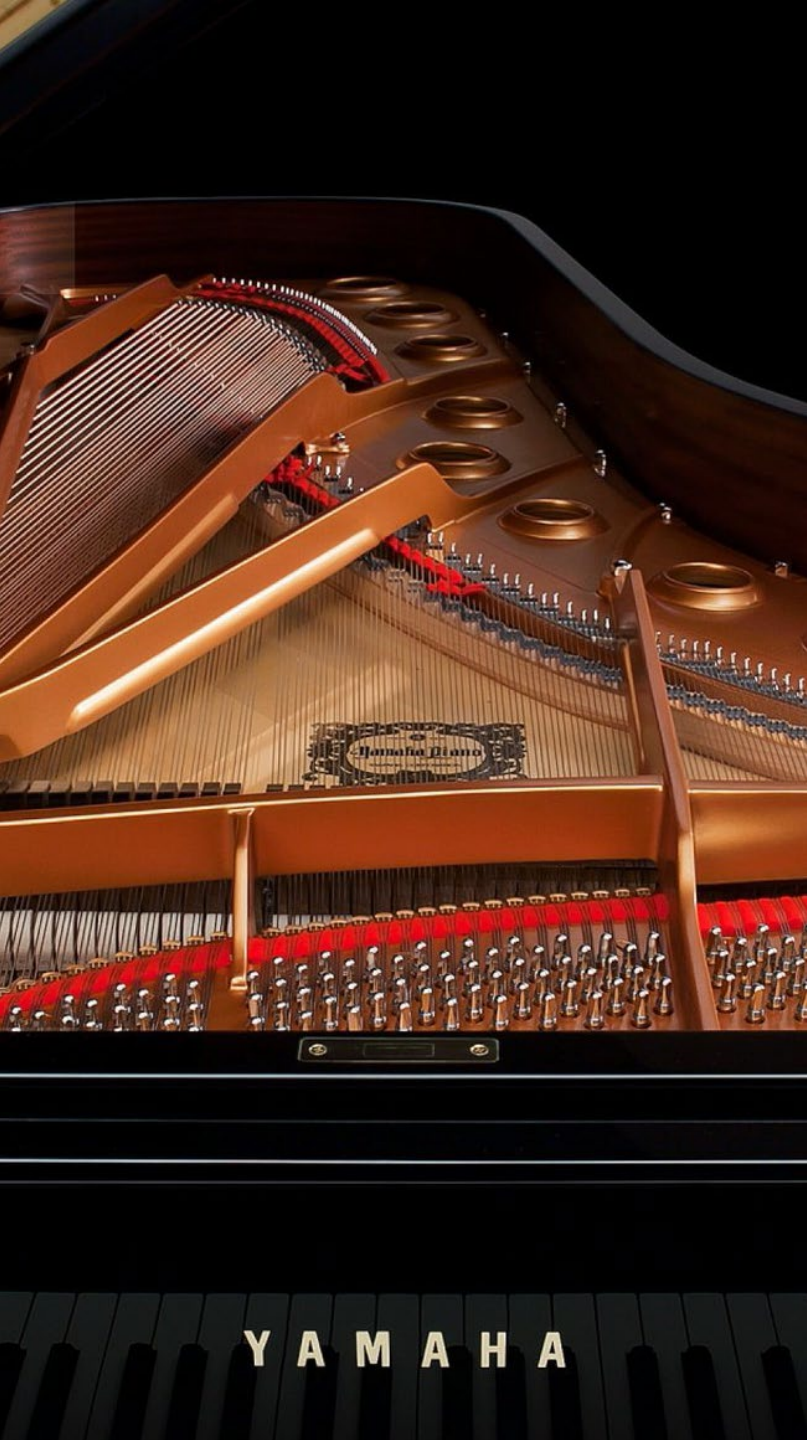
前回予想との比較



事業別業績予想

(億円)

		24/3	25/3予想	前期比	為替影響
楽器事業	売上収益	3,052	3,050	△2	97
	事業利益	253	290	37	63
	事業利益率	8.3%	9.5%	1.2P	
音響機器事業	売上収益	1,211	1,310	99	40
	事業利益	64	140	76	29
	事業利益率	5.3%	10.7%	5.4P	
部品・装置 その他の事業	売上収益	366	390	24	12
	事業利益	19	30	11	6
	事業利益率	5.3%	7.7%	2.4P	

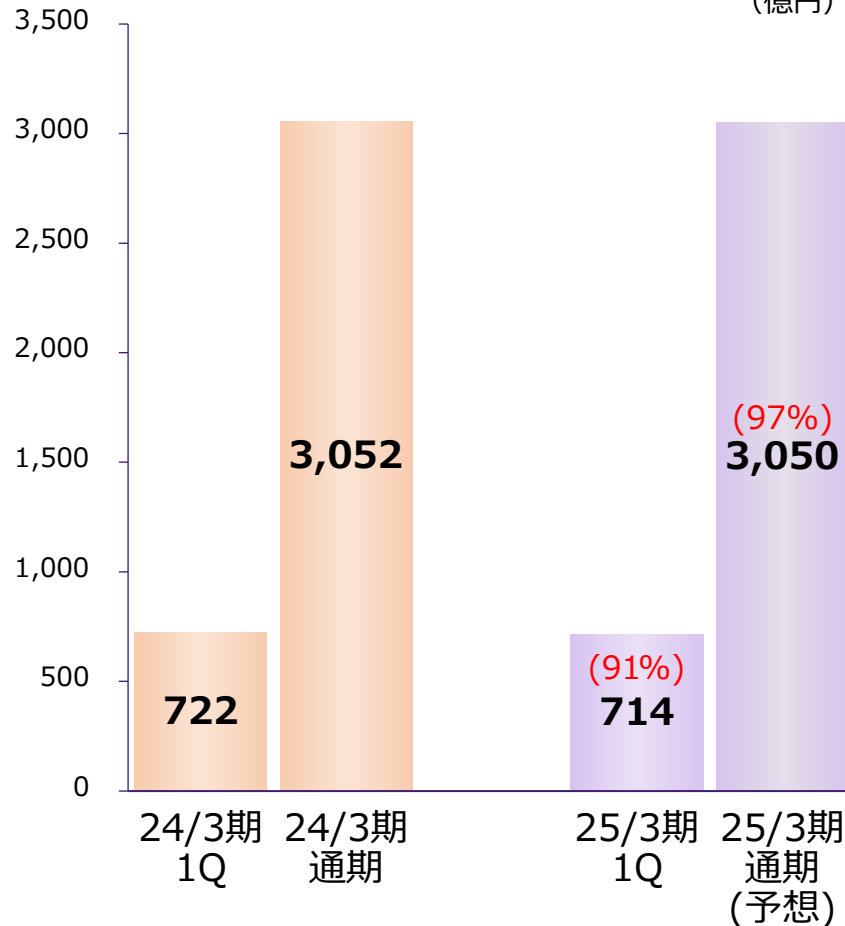


2. 事業別概要

売上収益・事業利益

売上収益

(億円)



()内は為替を除いた実質ベースでの前期比増減

[1Q状況] 主として中国の市況低迷により減収

- ・ピアノ、電子楽器は中国での需要減が響き減収、管弦打楽器は需要堅調が続き増収、ギターは市況低迷し減収

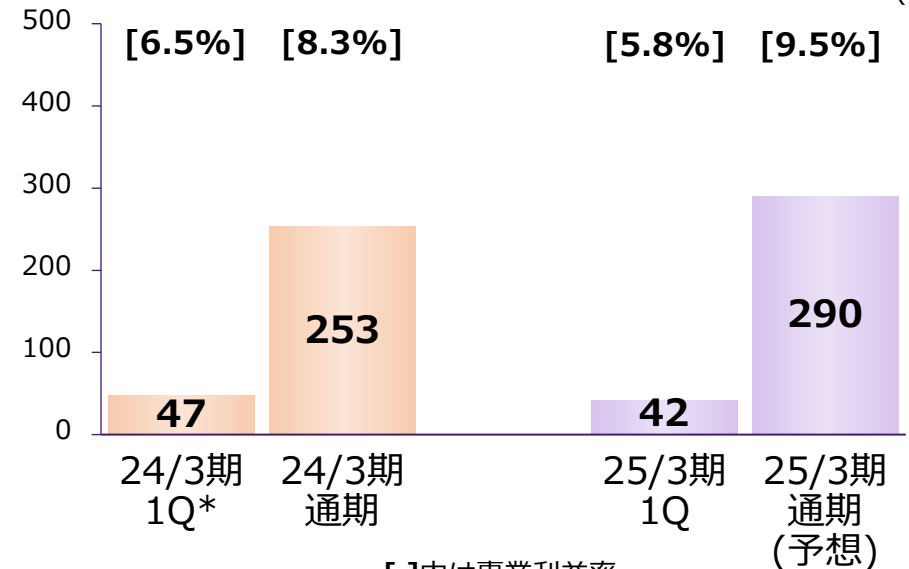
[通期見込] 中国の市況低迷継続により減収を予想

- ・ピアノは中国を中心に市況低迷し減収、電子楽器は市中在庫水準改善し増収、管弦打楽器は米国の財政支援終了により減収、ギターは市況回復し増収を予想

(増減収はすべて実質ベース)

事業利益

(億円)



[]内は事業利益率

* Cordoba Music Group, LLC取得による暫定的な会計処理の確定に伴い、2024年3月期の数値を遡及修正しています。

主要商品 販売状況

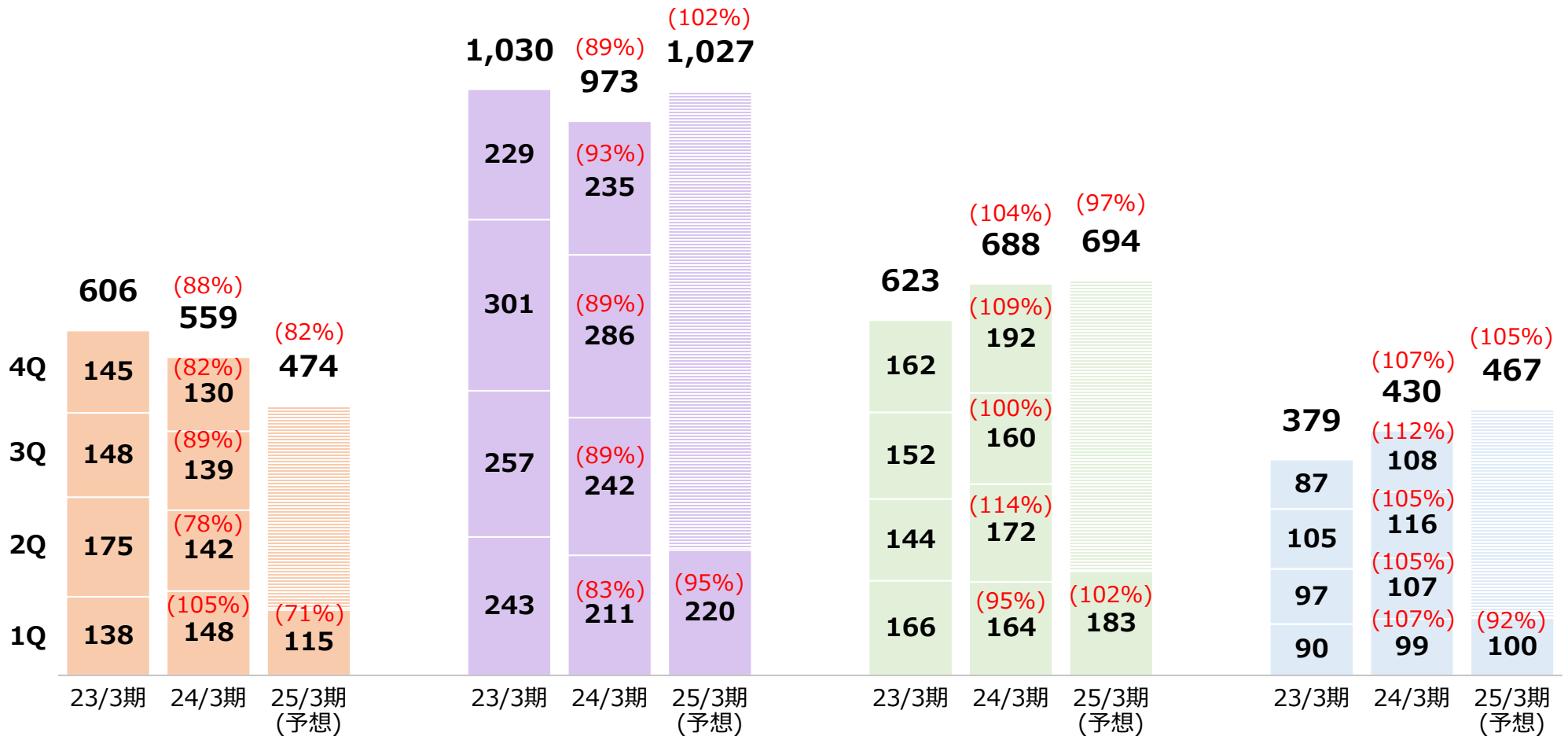
ピアノ

電子楽器

管弦打楽器

ギター

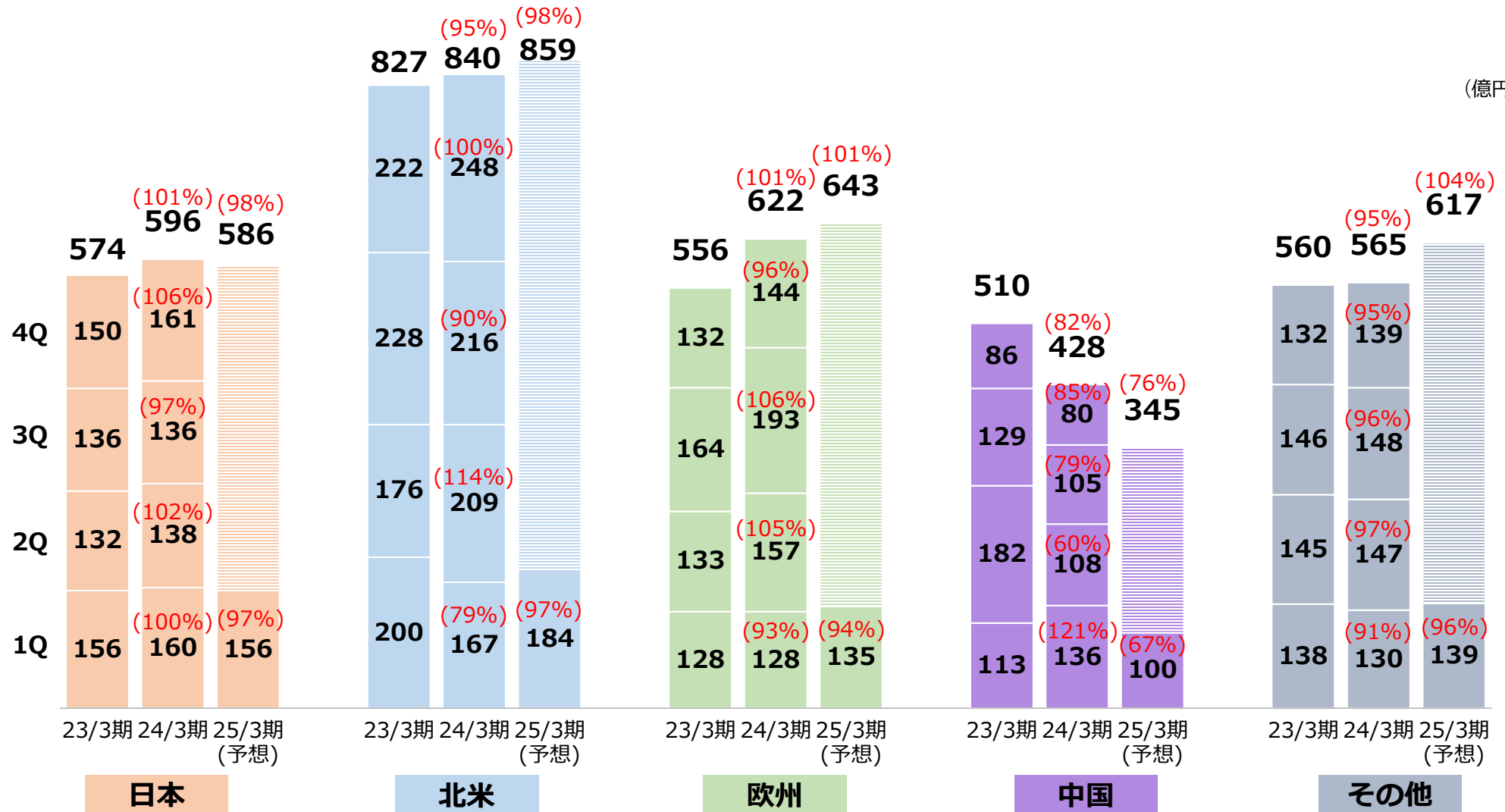
(億円)



()内は為替を除いた実質ベースでの前期比増減

地域別 販売状況

(億円)



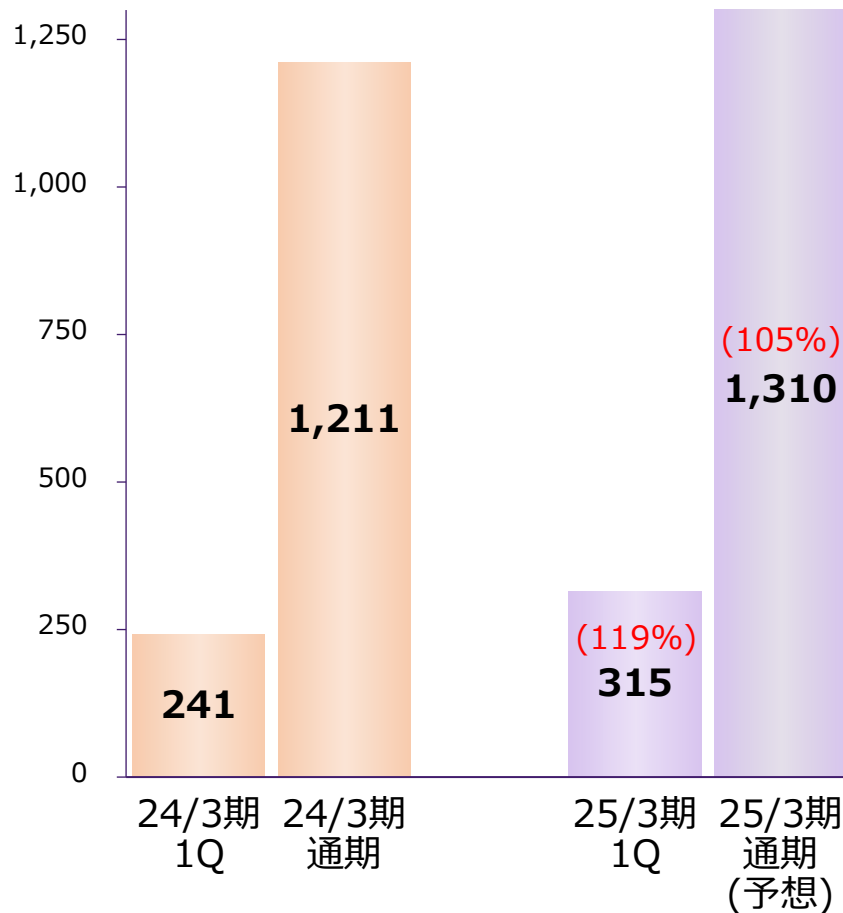
※ソフト、音楽教室等を含む

()内は為替を除いた実質ベースでの前期比増減

売上収益・事業利益

売上収益

(億円)



()内は為替を除いた実質ベースでの前期比増減

[1Q状況] 法人向け好調により増収

- ・個人向けは、ホームオーディオ（HA）は中高級特化により規模縮小
- ・法人向けは旺盛な需要が続き大幅増収

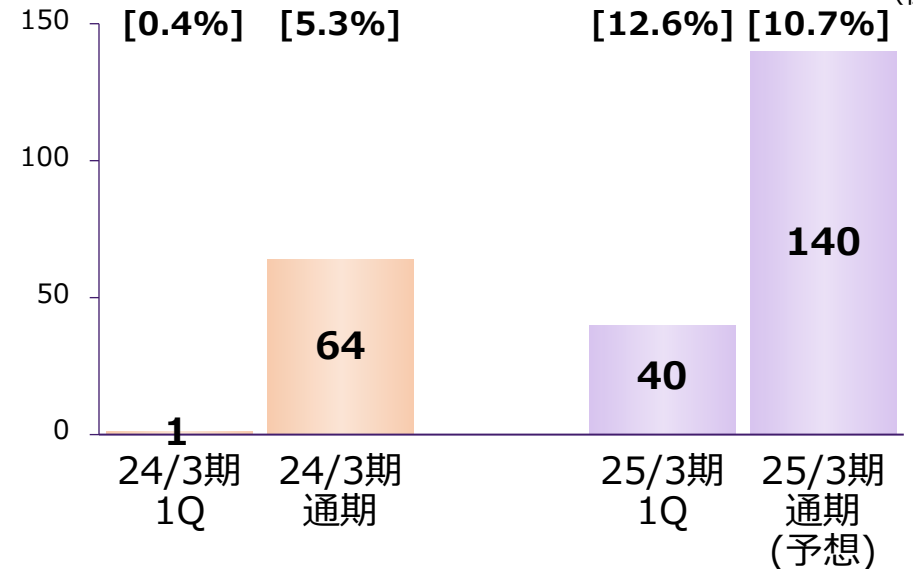
[通期見込] 法人向け好調継続し増収を予想

- ・個人向けは、音楽制作・配信系商品堅調も、HA縮小により減収を予想
- ・法人向けは需要堅調継続し増収を予想

(増減収はすべて実質ベース)

事業利益

(億円)



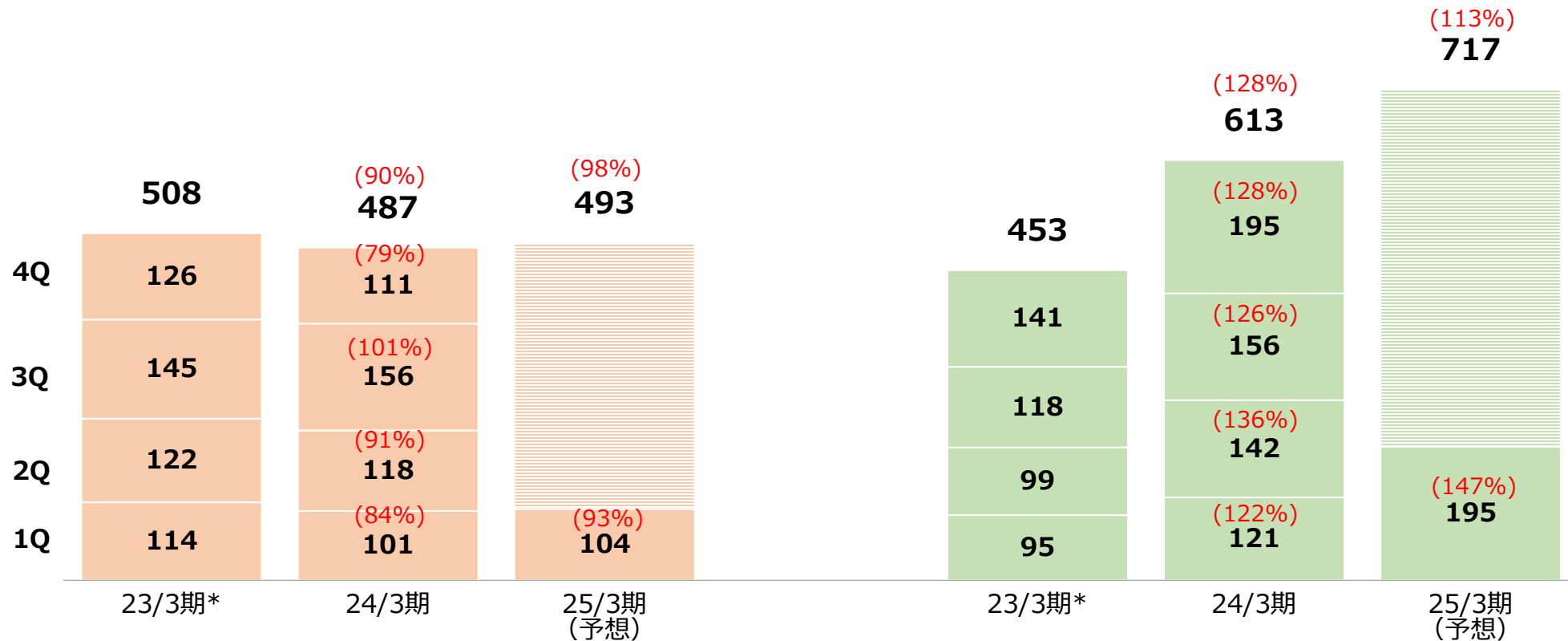
[]内は事業利益率

主要商品 販売状況

個人向け

法人向け

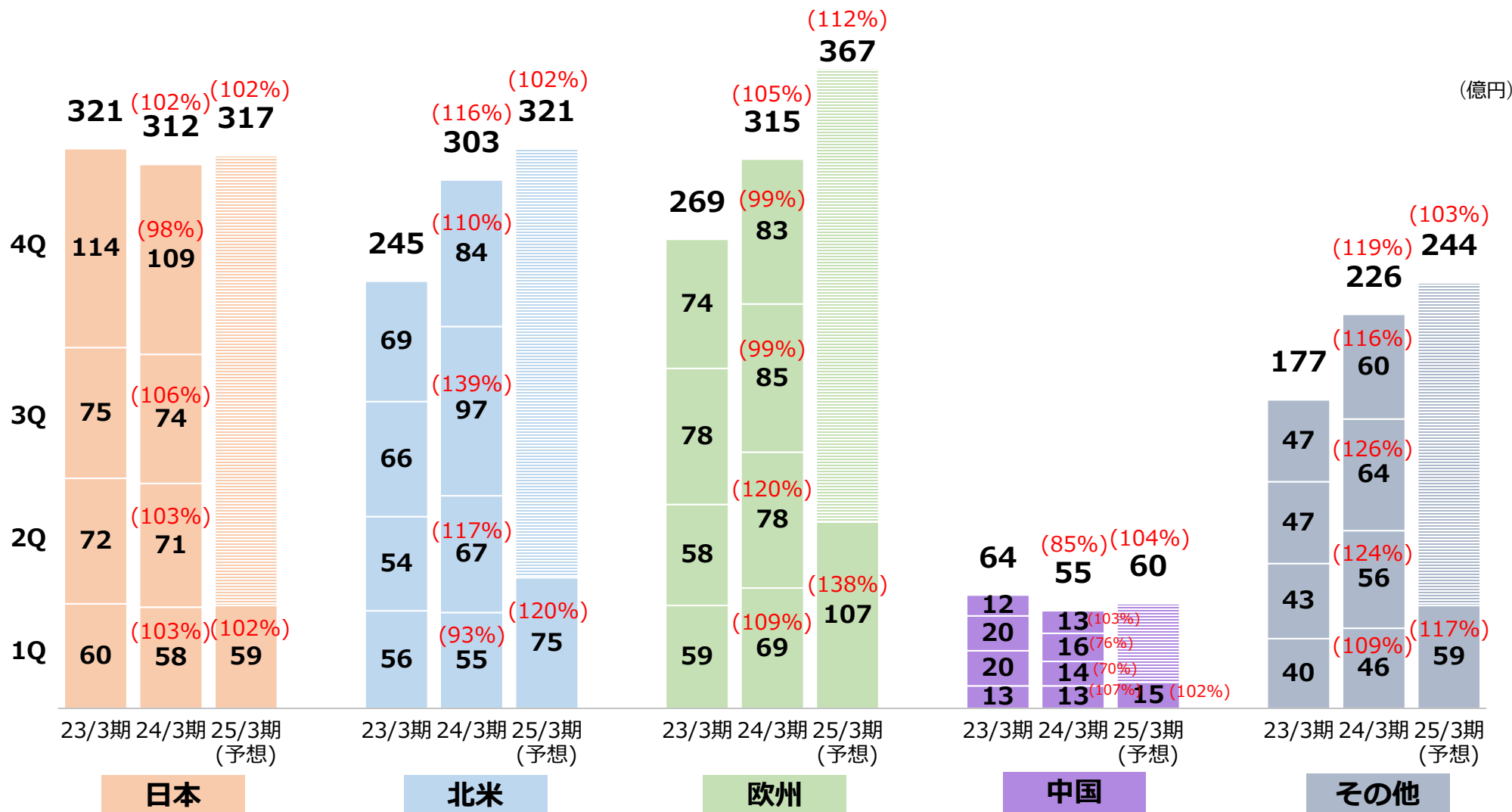
(億円)



*24/3期からの区分変更を反映した組替値

()内は為替を除いた実質ベースでの前期比増減

地域別 販売状況

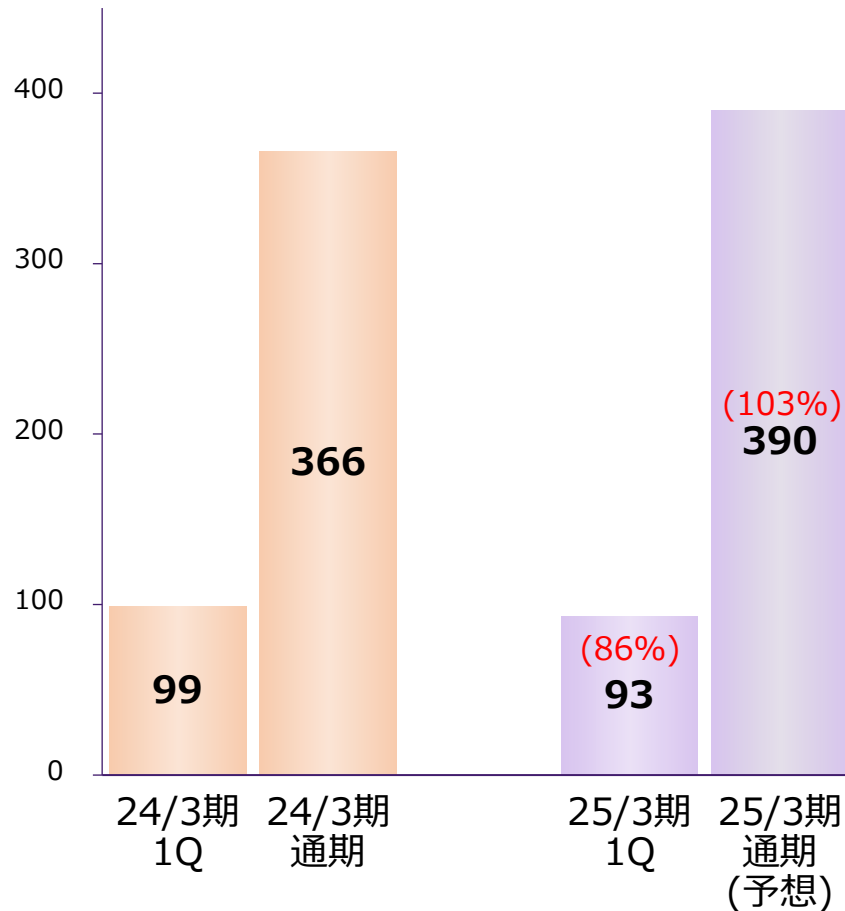


()内は為替を除いた実質ベースでの前期比増減

売上収益・事業利益

売上収益

(億円)



()内は為替を除いた実質ベースでの前期比増減

[1Q状況]

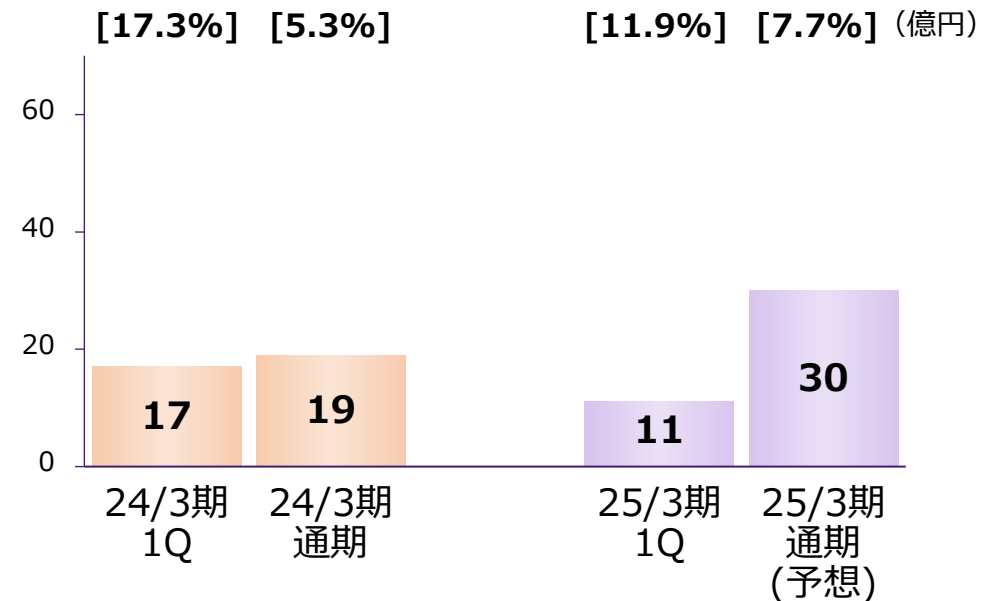
- ・車載オーディオが牽引し電子デバイスは増収
- ・自動車用内装部品、FA機器、ゴルフ用品は減収

[通期見込]

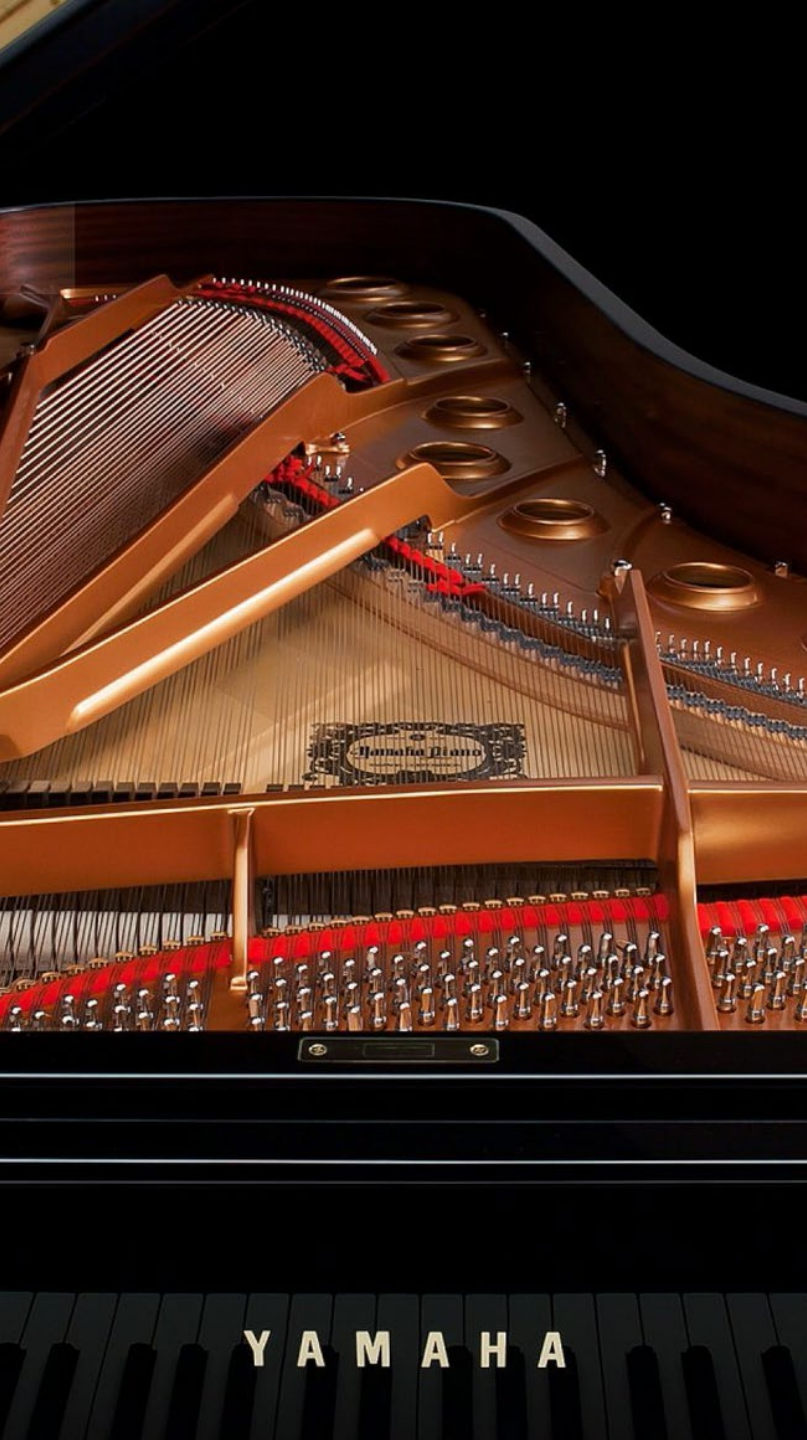
- ・車載オーディオの拡大が続き増収を予想

(増減収はすべて実質ベース)

事業利益



[]内は事業利益率



3. その他財務数値

貸借対照表

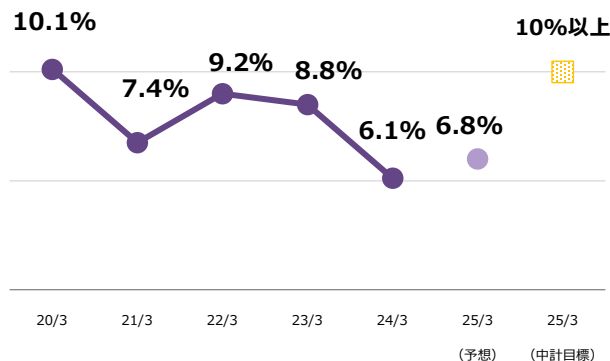
(億円)

	24/3末	25/3 1Q末	増減	25/3末 (予想)
現金及び現金同等物	1,016	980	△36	1,280
営業債権他	880	832	△48	890
その他金融資産	49	59	10	50
棚卸資産	1,641	1,744	103	1,450
他流動資産	107	87	△20	110
非流動資産	2,975	3,073	98	3,005
資産計	6,668	6,775	107	6,785
流動負債	1,057	998	△58	995
非流動負債	493	507	14	502
資本計	5,118	5,269	151	5,288
負債及び資本計	6,668	6,775	107	6,785

ROE、ROIC、株主還元等

ROE 25/3期（予想）6.8%

（株主資本コスト* 7.9%）*CAPMベース

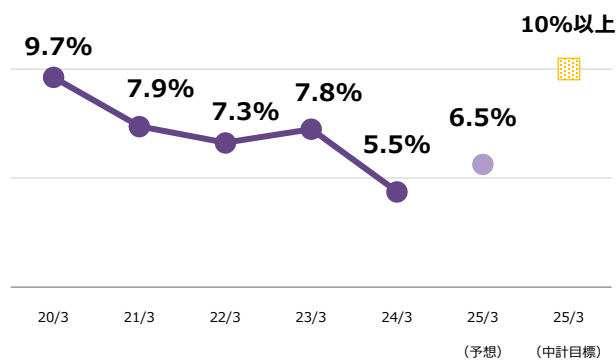


Make Waves 1.0

Make Waves 2.0

ROIC 25/3期（予想）6.5%

（WACC 7.9%）



Make Waves 1.0

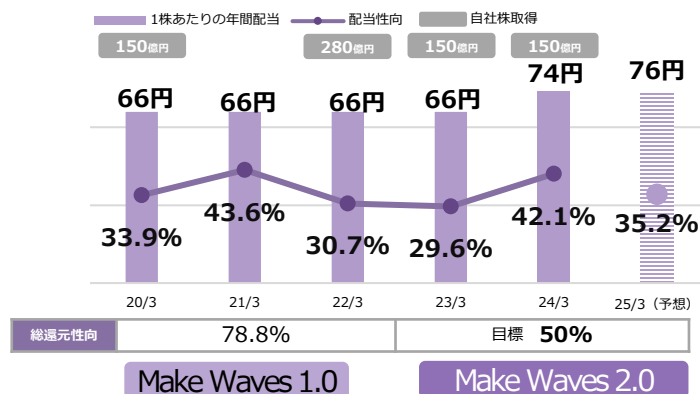
Make Waves 2.0

ROIC = 税引後事業利益 ÷ (親会社の所有者に帰属する株主資本 + 有利子負債)

<現状評価と改善に向けた方針>

収益の悪化に伴い25/3期(予想)ROEは6.8%と株主資本コストを下回る見込み。今後、収益の改善および、株主還元を着実に実行することにより、先ずは株主資本コストを上回るROEを目指す。

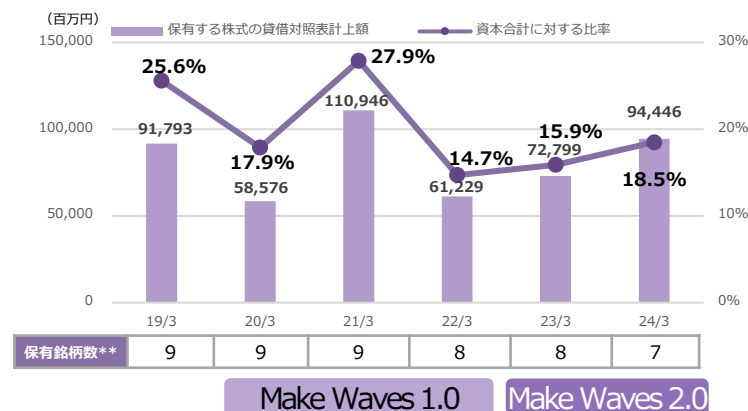
株主還元



Make Waves 1.0

Make Waves 2.0

政策保有株式



Make Waves 1.0

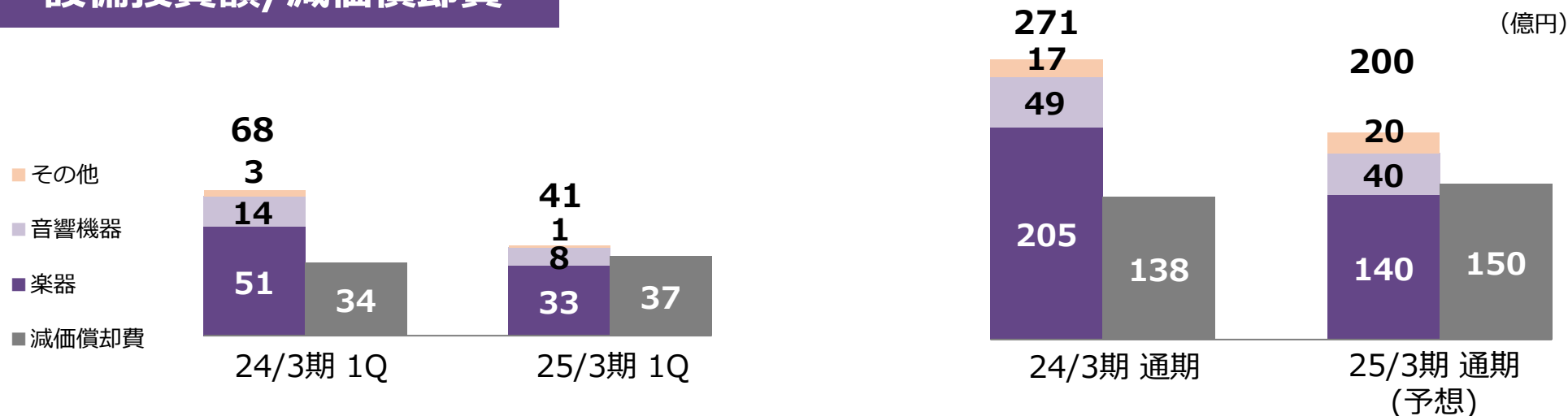
Make Waves 2.0

** 上場株式（株主に対する情報提供方法などの情報収集のため保有している銘柄を除く）

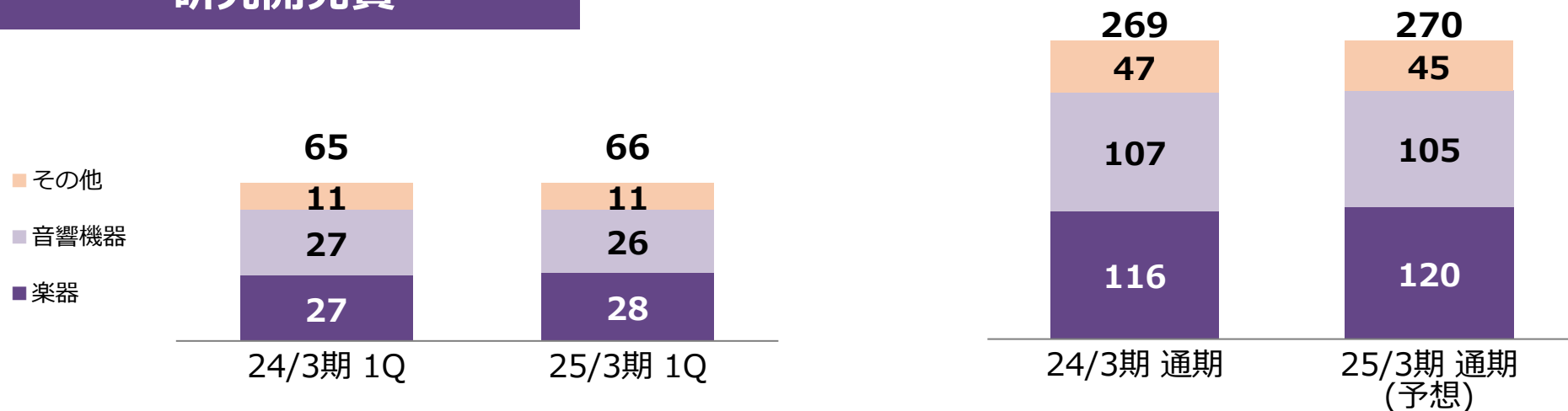
（注）政策保有株式は継続的に縮減を進めていますが、2024年3月期においては株価の上昇により保有する株式の貸借対照表計上額及び資本合計に対する比率が前期に対し増加しています。

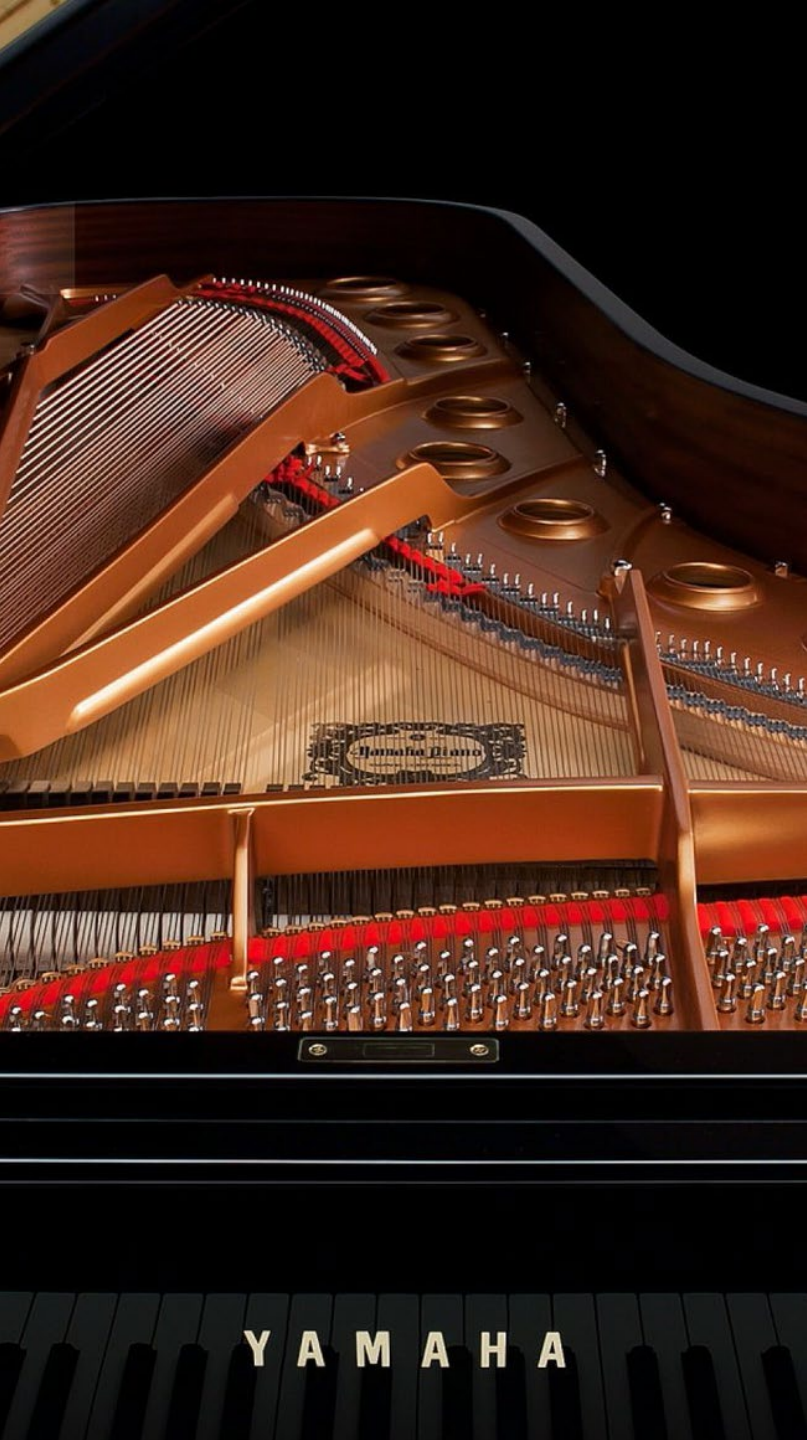
設備投資額・減価償却費 / 研究開発費

設備投資額/減価償却費



研究開発費





4. トピックス

中期経営計画 重点テーマ

事業基盤をより強くする

顧客ともっと繋がる

体験価値を高める顧客接点の整備

体験型ブランドショップ ヤマハミュージック
横浜みなとみらい オープン



https://www.yamaha.com/ja/news_release/2024/24051501/

新たな価値を創出する

個性際立つ新商品を投入

ポータブルキーボード



EZ-310



PSR-E383

電子ピアノ



CLP-800シリーズ

コンテンツクリエイターの活動を支援

ライブ配信向けソフトウェアを提供するOBSと
スポンサー契約



https://www.yamaha.com/ja/news_release/2024/24062502/

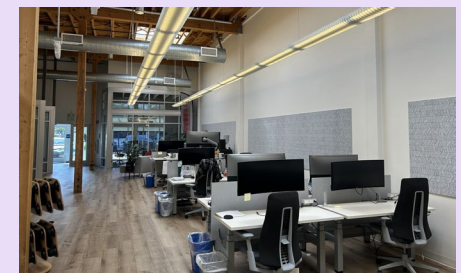
米国ベンチャーキャピタルへの出資決定

スタートアップ企業探索ノウハウの蓄積、
協業による事業開発力を強化



Yamaha Music Innovations設立

グローバルなオープンイノベーションを加速



シリコンバレー新拠点

https://www.yamaha.com/ja/news_release/2024/24060601/

中期経営計画 重点テーマ

サステナビリティを価値の源泉に

【文化】
音楽文化の普及・発展
により市場を拡大する

新興国の音楽教育普及の 取り組み拡大



コロンビアの公立初等学校でリコーダーを
活用した音楽教育の試験導入を開始



https://www.yamaha.com/ja/news_release/2024/24061802/

ともに働く仲間の活力最大化

風通しがよく、皆が挑戦する
組織風土を醸成する

インドネシア製造子会社2社が 働きがいのある会社に認定 Great Place to Workの認定取得



Yamaha Musical Products Indonesia



Yamaha Electronics Manufacturing Indonesia

<https://greatplacetowork.co.id/companies/pt-yamaha-musical-products-indonesia/>

<https://greatplacetowork.co.id/companies/pt-yamaha-electronics-manufacturing-indonesia/>

エンゲージメントツール発行

サステナビリティレポート発行



サステナビリティ ウェブサイト

<https://www.yamaha.com/ja/sustainability/>



サステナビリティレポート2024

<https://www.yamaha.com/ja/sustainability/download/>

ガバナンス

新体制始動（非執行取締役が議長、報酬委員会 社外取締役のみの体制へ）

取締役が有している専門性

取締役		企業経営	法務・リスク マネジメント	財務・ 会計	IT・ デジタル	製造・技術 研究開発	マーケティング・ 営業	グローバル
中田 卓也	-	●			●	●	●	●
山浦 敦（新任）	-	●			●	●		●
日高 祥博	社外	●		●				●
藤塚 主夫	社外	●	●	●				●
ポール・キャンドランド	社外	●			●		●	●
篠原 弘道	社外	●			●	●		●
吉澤 尚子	社外	●			●	●		●
江幡 奈歩	社外		●					●



取締役
中田 卓也



新任 取締役
山浦 敦



◆ 委員長



独立社外取締役
日高 祥博
(ヤマハ発動機株式会社
代表取締役社長)



独立社外取締役
藤塚 主夫
(日本精工株式会社 社外取締役)

◆ 委員長 ◆



独立社外取締役
Paul Candland
(PMCパートナーズ株式会社
マネージングディレクター)

◆ 委員長 ◆



独立社外取締役
篠原 弘道
(株式会社みずほフィナンシャルグループ
社外取締役)



独立社外取締役
吉澤 尚子
(株式会社ナレッジピース 取締役)



独立社外取締役
江幡 奈歩
(阿部・井窪・片山法律事務所
パートナー)

自己株式の取得と消却

自己株式の取得

株式の種類	当社普通株式
株式の総数	4,604,500株
株式の取得価額の総額	14,999,798,140円
取得期間	2024年2月7日～2024年5月24日（約定ベース）
取得方法	東京証券取引所における市場買付

自己株式の消却

株式の種類	当社普通株式
株式の数	6,300,000株 (消却前の発行済株式総数に対する割合 3.36%)
実施日	2024年6月3日

(ご参考) 消却後の発行済株式総数は181,000,000株

株式分割、配当予想、株主優待

株式分割の実施

<目的>

投資単位当たりの金額を引き下げることにより、投資しやすい環境を整え、投資家層の拡大を図る

<概要>

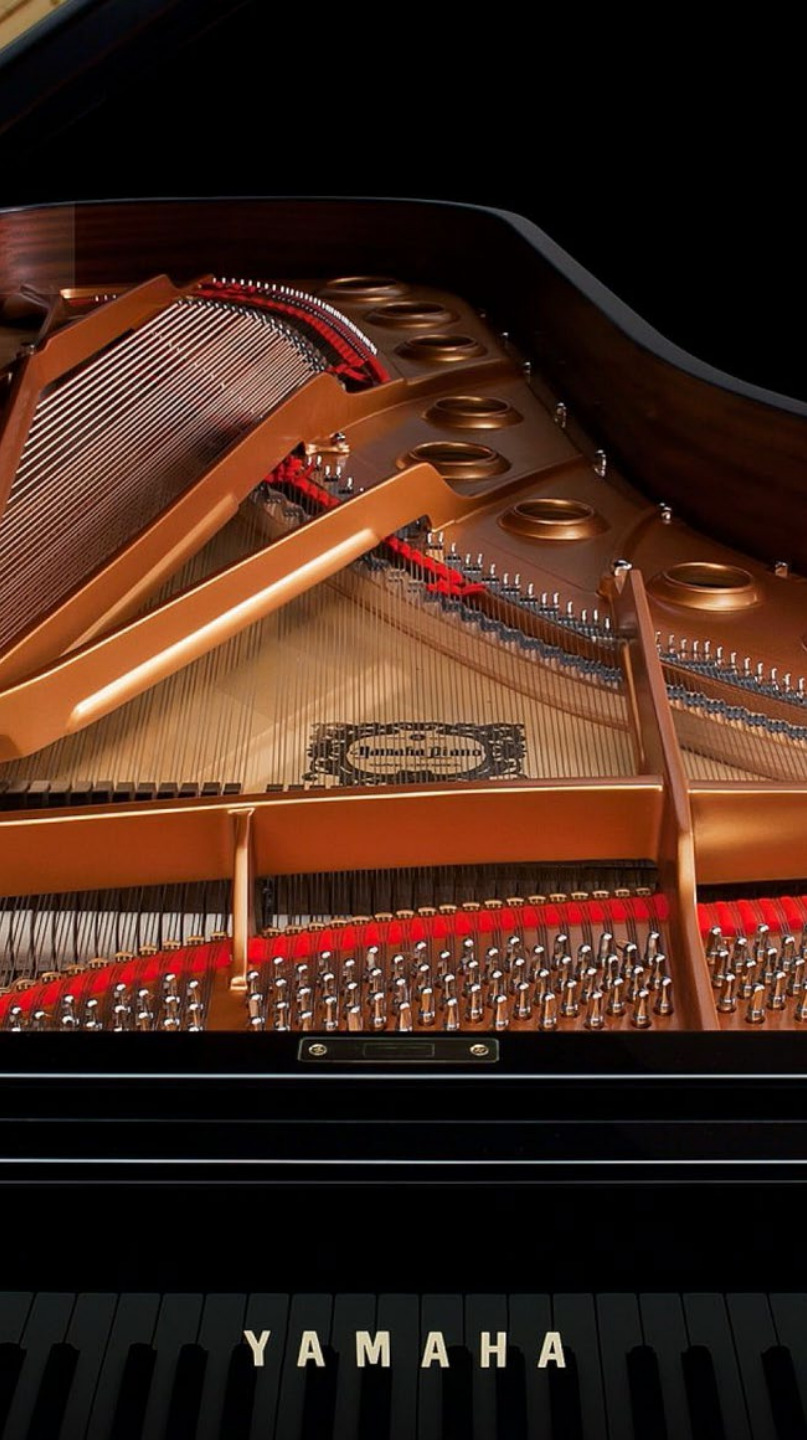
- ① 分割の方法 : 普通株式 1 株を 3 株に分割
- ② 基準日 : 2024年 9 月30日
- ③ 効力発生日 : 2024年10月1日

配当予想の修正

	1株当たり配当金（円）		
	第2 四半期末	期末	合計
基準日			
前回予想 (2024年5月8日公表)	37円	37円	74円
今回修正予想 (株式分割前換算)	37円 (－)	13円 (39円)	－ (76円)
前期実績 (2024年3月期)	37円	37円	74円

株主優待廃止

株主への公平な利益還元のあり方という観点から、配当等による利益還元に集約し、株主優待制度を廃止



付属資料

1Q その他収支等

(億円)

		24/3 ^{*2}	25/3
事業利益		65	92
その他収益・費用収支	固定資産処分損益	0	0
	その他	1	△1
	計	1	△1
営業利益		66	92
金融収支計	受取配当金	4	3
	その他	28	39
	計	32	42
税前列益		98	134
法人税等		△33	△40
非支配株主利益		0	0
当期利益 ^{*1}		65	94

*1 親会社の所有者に帰属する当期利益

*2 Cordoba Music Group, LLC取得による暫定的な会計処理の確定に伴い、2024年3月期の数値を遡及修正しています。

通期 その他収支等

(億円)

		24/3	25/3 (予想)
事業利益		337	460
その他収益・ 費用収支	固定資産処分損益	△0	△3
	その他	△46	△12
	計	△47	△15
営業利益		290	445
金融収支計	受取配当金	30	33
	その他	57	7
	計	86	40
税前利益		376	485
法人税等		△79	△129
非支配株主利益		△1	△1
当期利益*		296	355

* 親会社の所有者に帰属する当期利益

この資料の中で、将来の見通しに関する数値につきましては、ヤマハ及びヤマハグループ各社の現時点での入手可能な情報に基づいており、この中にはリスクや不確定な要因も含まれております。

従いまして、実際の業績は、事業を取り巻く経済環境、需要動向、米ドル、ユーロを中心とする為替動向等により、これらの業績見通しと大きく異なる可能性があります。